

第5回 ジュニア王選手権大会



前日からの大雪、そして氷点下…… 2月19日（日）、福光体育館において第5回ジュニア王選手権大会が開催されました。この大会は冬場の健康、体力づくりやスポーツ少年団間の親睦を目的に開催しています。競技種目は低学年、高学年、男女別にわかれ8種目、約225名が参加してくれました。今年もいくつか新記録賞が出るなど、頑張ってくれました。毎年参加している団員は種目にも慣れてきているのかなと思いました。低学年の団員は高学年には負けじと無我夢中で

チャレンジしてくれていました。その結果、低学年の団員の方が記録の良い種目も中にはありました。綱引では、女の子の参加も多く、インドア綱引を頑張ってくれていました。決勝トーナメントに進んだものの、男の子チームには負けてしまいましたが、リベンジで来年もチャレンジしてくれることを待っています。全種目参加してくれた団員にはパーフェクト賞をもうけました。種目をアレンジしながら次年度に向けパワーアップしていきたいと思っています。

来年も是非、参加してください。



種目	クラス	性別	氏名	団名	記録
目かくし片足バランス	低学年	男	吉田 朗人	福光バスケットボール	18分28秒00
		女	嶋田 梨沙	福野バスケットボール	3分29秒00
	高学年	男	林 向志郎	福野サッカー	9分59秒94
		女	吉田 爽香	福野バスケットボール	6分39秒00
片足シグザグ	低学年	男	金丸 航大	井波サッカー	9秒90
		女	小久保有紗	井波サッカー	11秒65
	高学年	男	加藤 正泰	福光野球	8秒57
		女	笹嶋 友里	福野なぎなた	9秒53
手のひら棒立て	低学年	男	石崎 洋平	福光サッカー	39秒00
		女	山本 実果	城端水泳	5秒70
	高学年	男	高瀬 広大	福野サッカー	1分41秒20
		女	長田 生那	福野ソフトテニス	(新)18分09秒88
輪投げ	低学年	男	森田 潤	福光野球	14点
		女	波多 蘭奈	福光ソフトテニス	14点
	高学年	男	内河 聖也	城端卓球	18点
		女	荒井 奏	福光バスケットボール	14点

種目	クラス	性別	氏名	団名	記録
ビーチボール遠投	低学年	男	森田 隼矢	福光野球	10m28cm
		女	金谷 紗映	福野バレーボール	6m05cm
	高学年	男	嶋谷 一晟	福光野球	12m86cm
		女	永森千祐季	福光バスケットボール	12m50cm
コイン回し	低学年	男	神林 大和	福野ソフトテニス	19秒44
		女	前崎 瑞歩	福野ソフトテニス	14秒12
	高学年	男	小嵐 亮	城端水泳	(新)24秒46
		女	重原 りえる	福野ソフトテニス	(新)24秒48
空き缶タワー	低学年	男	大谷 颯	福光卓球	13個
		女	前崎 瑞歩	福野ソフトテニス	12個
	高学年	男	中段 晴太	福光バスケットボール	12個
		女	石崎 柚	福光卓球	12個
わんぱく綱引	優勝		福光野球スポーツ少年団A	福光野球スポーツ少年団	
	次勝		城端スポ少	城端支部選抜	
	参勝		FTS14	福野ソフトテニススポーツ少年団	

なんとスポーツ教室

工藤公康の野球教室開催



プロ野球元埼玉西武ライオンズや東京読売ジャイアンツなどで活躍した工藤公康投手を招き、「野球教室」を11月19日(土) 20日(日)に行いました。

1日目は、福光屋内グラウンドに中学野球部員76名と指導者コーチが集まりました。

下半身を鍛える基礎トレーニングとプラスチックバットでの素振りによる投球トレーニングを行い、部員の投球フォームを確認され、腕や肘の使い方とボールの握り方などの投球アドバイスでした。

2日目は、城南屋内グラウンドに野球スポーツ少年団員53名と指導者が集まりました。工藤投手は身振り手振りを交えての指導で、投手の子供たちには、体全体を使った大きなフォームで投げることを心がけることで、球に伸びがあり安定した投球ができるとアドバイスをされた。

この講習を受けた子供たちから、プロ野球選手が生まれることを期待します。

スポーツ教室に参加して...



僕が、この野球教室で学んだことは、投球フォームです。工藤さんから「もっと腰を入れて、足の指で地面を蹴ってみよう」とアドバイスされました。アドバイスされたことを意識して投げてみると、球のスピードが速くなったような気がしました。また、コントロールを良くするために「左腕を前に出した時、すぐに自分の体の前に待っていき」とアドバイスされました。これからは、今日習ったことを意識しながら練習していきたいです。(T.T 井波中学校)

僕が、野球教室で印象に残ったことは、工藤さんの練習方法です。その中でも、腰をしっかり回して軽いバットを振る練習方法です。腰をしっかり回すことで、腕がついてきて、肩や肘の故障を防ぐことができると分かりました。このことは、投手だけでなく内野手にも同じことが言えると思います。これからは、今日習ったことを意識して練習していきたいです。(T.K 井波中学校)

僕は、工藤さんの野球教室に参加して考える大切さを学びました。練習も試合も考えてプレーしないと上達しないと言われたので、もっと頭を使って考えながら野球をしたいです。また、講演会では、メリハリの大切さを学びました。僕はだらだらと生活しがちです。これからは、メリハリのある生活や行動をしたいです。(N.K 井波中学校)

僕は、野球教室に参加して2つのことを学びました。1つ目はサイドランジやフロントランジなど、足腰を鍛えるメニューがたくさんあり、野球には足腰が大切だということです。2つ目は体のケアが大切だということです。これからもこの2つのことを大切にしていきたいです。(A.D 井波中学校)

僕は、キャッチャーで投手の球を受けていました。その時、工藤さんから「ボールをピッチャーに返すテンポが悪い」と注意されました。ピッチャーのリズムはキャッチャーからの返球のテンポで決まると教わりました。これからは、ピッチャーに気持ち良く投げもらうためにも、テンポよく返すことを心がけていこうと思いました。(N.K 井波中学校)



筋肉増強とパワーアップを目指すなら、基本は3つです。

- トレーニング
- 栄養補給
- 休養

筋肉とパワーをアップさせるには、特に気を付けたいのがトレーニング前の食事です。トレーニングの2回前の食事から栄養補給を意識する準備段階に入ります。トレーニング前の食事では、たっぷり体内・筋肉細胞内に栄養(炭水化物とたんぱく質)を充満させる事で、トレーニング中最大限のパンプアップと、たくさんのパワーを生み出す事が可能になります。一方トレーニング後になると、筋肉の代謝が活発になっていますので、吸収性の良い炭水化物を摂るのが理想です。その後、充分な休養を取ることです。

工藤公康さんの野球教室に参加して、一番印象に残ったことは、ひじや肩をこわさないようにするための、フォームを身につける方法を学んだことです。プラスチックバットを持って、トップでかまえてバットのグリップから出すように投げることです。

この練習をやって、ひじからスムーズに出すことができるようになりました。

(M.K 城端中学校)

僕は、この野球教室とおしてためになる事を学びました。よく言われる「股関節は大切」は、やはり工藤さんもおっしゃっていました。でも、大切と分かっているでも上手く使えなかったり、どう使っているかよく分かりませんでした。ですが、この野球教室で使い方を教えてください、前以上に股関節は大切だと思いました。

個人的に教えていただく事はありませんでしたが、とてもためになる事を教えていただき、これからの練習で生かして頑張っていこうと思いました。(N.T 吉江中学校)

今回の野球教室では、下半身を強化するためのトレーニングや肘や肩に負担をかけない、練習方法などを指導していただきました。また、プラスチックバットを使って、自分の投球フォームを確認した時に、体全体を使って投げていないことが分かったので、腰を使って腕をなるべく体の前で大きく振るということを意識していくようにしていきたいと思えます。

これからは、けがをしない強い体を目指して、今回教わった練習メニューを実践して、春にはチームの勝利に貢献できるようにしたいです。(S.S 福光中学校)

僕は、この野球教室でたくさんの事を学びました。僕は、ピッチャーとしてこの教室にでて、速い球を投げるためには、腕をはやく振ることだと思っていました。しかし、工藤さんは、腕は力をぬいて、スタンスを広げ、腕をできるだけ前に出す事が大事だとアドバイスして頂きました。考え方が違ってびっくりしました。逆に違っていた事を気付かせてもらって良かったです。その他にも、いろいろな動きや体の使い方を学び、とてもためになりました。この経験を活かして、日々の練習により一層気合を入れて、目標に向かって頑張っていきたいです。

(E.K 福野中学校)

僕は、工藤公康さんの野球教室に参加して、印象に残った練習があります。それは、工藤さんに直接ピッチングを教えてくださいました。工藤さんは優しく、しかも分かりやすく教えてくださいましたので、聞く方も聞きやすかったです。中でもボールの回転が悪いと言われたので、今やっているボールの回転をよくする練習をこれからも続けていきたいです。工藤さんの野球教室に行けて良かったです。(O.K 城端中学校)

僕は、工藤選手の野球教室なので、ピッチャーのことだけだと思っていましたが、投球のことについてはもちろん、ポジションに関係のないトレーニングのことも教えてくださいました。とても充実した野球教室でした。工藤選手が丁寧に教えて下さったので、すごく分かりやすかったです。工藤選手にボールの回転のかけ方を教わったおかげで、前よりもいいボールが投げられるようになりました。これからも、習ったことを活かしながら練習していきたいです。(Y.T 吉江中学校)

僕は、この野球教室で投球フォームの改善点やトレーニング方法を教えてもらいました。特に、サイドスローの投球フォームの改善点は、投げ終わった右足を横ではなく、前に出すと良いと教えてもらいました。トレーニング方法では、前後の体重移動をしやすくするために、柔軟性を高めるトレーニング方法を教えてもらいました。

野球教室で学んだことを今後実践していきたいです。(S.K 福光中学校)

僕は、工藤さんの野球教室で足が速くなるランジや手ではなく、下半身で投げる練習など、さまざまな事を教えてくださいました。僕は、あまり足が速くないので工藤さんに教えていただいた、ランジをやりたいです。また、キャッチャーでも下半身で投げる、イメージは大切だと思うので、試合や練習などからやっていきたいです。

その他に教えていただいた、股関節の動く範囲を広げることも大事にして、これからの練習を頑張っていきたいです。本当に、ありがとうございました。(N.Y 福野中学校)

僕が工藤さんの野球教室に参加して学んだことは、ピッチングの時の腰の重大さです。

僕は、工藤さんの「ボールを投げる時に、腰を回せば自然に腕が振れるように体はできている」「腰を使わなければ、肩やひじはすぐにこわれる」という言葉に衝撃を受けました。それからは、腰をしっかり回して投げるように毎日練習しています。

(R.S 城端中学校)

僕は、一番思ったことが股関節についてのことです。いろいろな野球教室でよく言われるのが「股関節が大切だ」です。やはり、工藤さんも言われました。僕は、プロの人も言われるので、より一層股関節が大切だと思いました。また、股関節を使う運動を教えてくださいましたので、すごくためになり、教えていただいたことを役立てて練習に励んでいきます。

(Y.A 吉江中学校)

僕は、この野球教室に参加して、キャッチボールの時には相手の胸に投げるのが改めて大切だと分かりました。胸に投げることで、相手は取りやすいし、その後のプレーもしやすいので胸に投げることは大事だと分かりました。また、工藤さんから、足が速くなる練習方法を教わりました。この練習は、今冬季トレーニングで練習の中に取り入れています。少しでも足が速くなって試合で生かしていきたいです。

この野球教室は自分にとってとても貴重な体験になりました。(S.D 福光中学校)

僕は、この野球教室で思ったことが、二つあります。一つ目は、練習の質です。例えば、ランジでは僕はこれまで足の筋力を鍛えるだけの練習だと思っていました。しかし、この教室でランジは足の筋肉を鍛えるのはもちろん、同時に股関節も鍛えることが出来ると知りました。二つ目は、教える能力です。色んな投手が投げていたけど、工藤さんは、たくさんの投手に指導をしていました。どの投手も、これまでたくさんの事を学んで、正直自分には、どこが悪いのかが分かりませんでした。しかし、選手の悪い所を見つけ、指導するのも才能なのだとおもいました。(S.N 福野中学校)





工藤選手が野球教室に来られて、野球を教えて下さり、すごうれしかった。
 ぼくは、工藤選手がどんな選手か、プロ野球選手名鑑やテレビなどで知っていた。現役最年長としてがんばっておられ、すばらしい成績を残された方、その工藤選手から直接指導を受けることができ、大変貴重な経験をした。ピッチャーの事を中心に教えてくださったので、ピッチャーをあまりしないぼくも、野球の基本である投球の事を改めてふりかえることができ、よかったと思う。教わったことを実践して、ぼくも、工藤選手のようにプロ野球で活躍したい。
 (K.N 城端ペガサス野球スポーツ少年団)

初めて野球教室に参加しました。キャッチボールをした後、一人ずつピッチングをみてもらいました。みんな「いいね〜!」とほめられていたので、大丈夫かな〜と思っていたが、ぼくの時も「いいね〜!」と言ってもらえました。そして「もっと速い球投げたい?」と聞かれました。「投げたいです」と言うと、足をのろす時、おしりを前に出して腰をグット回すように、とアドバイスしてもらって、その通りにしてみると、速くなったような気がしました。
 (T.A 城端ペガサス野球スポーツ少年団)

ぼくは、ピッチングのフォームを教えていただいたことがうれしかったです。
 工藤さんに「イイネ〜」と言われました。その時、ぼくはうれしかったです。
 ピッチングフォームでは、もっと速い球を投げるにはどうすればいいか、わからなかったので聞きました。教えてもらったことは、左足を大きく後ろに回して、おしりから前に行くことでした。それを通してやってみるとよくなったので、良かったです。
 その時も、「イイネ〜」といわれたのでよかったです。
 (I.H 井波野球スポーツ少年団)

ぼくは、野球教室に参加して、ボールの投げ方やにぎり方など、今までわからなかったことがよくわかりました。また、いろいろな練習方法があるんだなあと思いました。
 一つ一つの練習に意味があって、まじめにその意味を考えて、練習に取り組まなければならないと思いました。
 これから春になって、試合がどんどん増えて行くけど、一つ一つのプレーに集中して、工藤先生に教わった事を、頭に入れて、全力でプレーしていきたいと思います。
 (O.S 井波野球スポーツ少年団)

ぼくは、野球を今やっていて将来の夢はプロ野球選手です。工藤公康選手の野球教室があると聞いて、とてもうれしく思いました。なぜなら、ぼくも聞けばプロに近づけるかなと思いました。
 ぼくは、球の持ち方が一番印象に残りました。フォーシームがいいと聞き、スボ少での練習でとりいれて、いいボールの回転になり、胸にもいくようになりました。
 これからの野球でプロに近づけるような練習をし、教えてもらったことをいかに、努力して、工藤選手に一步でも近づけるようなことをしたいです。ほんとうに教えてもらえてうれしいです。
 (M.T 井波野球スポーツ少年団)

ぼくは、工藤さんの教室に参加したことでコントロールやキャッチすることがうまくなりました。教室でキャッチャーとピッチャー、内野手と外野手に分かれて練習し、ぼくは、キャッチャーだったので、むねに投げるキャッチボールと投球練習を学びました。
 工藤さんに教えてもらった、日ごろからやる運動や投げ方やとりかたを、ひまがあったときや野球の練習ではみんなで取り組んでいますので、さまざまなことがうまくなっています。野球教室に参加したことで練習に役立ったと思います。
 (K.K 福光野球スポーツ少年団)

工藤公康さんの野球教室に参加して、ぼくは練習のしかたややることなどたくさんのお話を学び教えてもらいました。ぼくは工藤さんの練習のしかたで、気に入っているのがあり、ぼくのチームでは、その練習をウォーミングアップとしてやっています。
 ぼくは、いろんな事を教えてもらい、うれしかったです。そして、ぼくがすごいなあと思ったのは、講演会での工藤さんの思い出を聞いて、ぼくはすごいと思いました。
 こんなすばらしい野球教室に参加でき、うれしかったです。
 (K.T 福光野球スポーツ少年団)

ぼくは、工藤公康さんの野球教室に参加して、ストレッチの大切さがよく分かりました。そのストレッチを練習に取り入れているので、球が速くなったのではないかと思います。ぼくは、ピッチャーではなく外野手なのでイチロー選手が投げるレーザービームみたいに投げてみたいです。これ以外にも、こかん節をやわらかくしないと速く投げられないので、しっかりとストレッチをしたいです。
 また、投げ方では、ボールを切るように投げればよいと習いました。キャッチボールの時から考えながら投げたいです。
 (Y.S 福光野球スポーツ少年団)

最初は体操でいつもの練習とはちがってでも、こんな風にやれば練習の時の体操はもっと良くなるなと思ってやっていました。ピッチングの練習のときに、たまに横に来て見てもらって、「いいね」とほめられると、どんどん調子も上がりました。だから、ほめることも大事だなと思いました。投げ方のことで質問をして、最後にはいい投げ方になりました。参加してよかったなと思いました。
 (T.K 福野野球スポーツ少年団)

ぼくは、工藤さんの野球教室で自分の中で、3つの大事なことを習いました。
 一つ目体重移動、二つ目指先のリリース、三つ目練習前のアップ、この3つです。
 ぼくは、練習前のアップが一番大事だと思いました。アップがしっかりできないと、ピッチングやキャッチボールができないそれが大事でした。指先のリリースや体重移動では体重をしっかりのせて、指先のリリースで速い球を投げることがわかって、それをこれからも大事にしたいです。
 (S.S 福野野球スポーツ少年団)

ぼくは、工藤公康さんにピッチングの指導をうけた。たくさんメンバーが順番に見てもらい、自分の番がいつくるかと、ときどきした。そして、いよいよ自分の番が来て、ガチガチになりながら、第一球を投げた。そして、工藤さんは「ナイスボール」とか「いいねえいいねえ」と、すごほめてくれた。投げる時、前にふみこんで体重移動することを教わった。他のメンバーもみんな「ナイスボール」とほめられていた。とってもほめ上手な人だった。
 (K.Y 福野野球スポーツ少年団)

2012ぎふ清流国体入賞おめでとう!!

水口 雄太	成年男子B ジャイアントスラローム	4位
波多 優	成年男子B ジャイアントスラローム	8位
鉢俣 孝輔	(成年男子A クロスカントリー)	5位
中島 拓哉	成年男子A クロスカントリーリレー	5位
中谷 拓哉		
島田 正叡		
竹原 義之	少年男子クロスカントリーリレー	7位
永井 智也		
山下 修司		
横川 郁美	成年女子クロスカントリー女子リレー	7位
浅地 千帆	少年女子クロスカントリー女子リレー	7位

<富山県体育協会表彰>

平成23年度財団法人富山県体育協会表彰された方をご紹介します。
 おめでとうございます。

「感謝状」

平野 尚瑞 加盟団体発展に寄与し、役員として10年以上在職



<元気とやまスポーツ大賞>

「スポーツ活動部門(個人)」

越井 義勝 生涯スポーツの全国的な大会で優秀な成績を収められました。
 全国ラージボール卓球ダブルス優勝

※南砺市体育協会より推薦した方を載せています。



スポーツが得意な子に育てる幼児期の運動あそび

幼児期に心とからだに興奮する全身遊びを経験させ、脳の発達が促進し、聞き分けができる子、集中力のある子に育て、スポーツの好きな子に育てるため。
 あなたが子どもの頃にやっていたいろいろな遊びを、わが子とやってみよう。新しい発見をしたり…。運動あそびで親子共に体を使い・動かし・触れ合うことで、脳をきたえる「運動あそび」を始めてみませんか?

第7回 南砺市民体育大会 スキー競技

3月18日(日) イオックス・アローザスキー場にて開催されました。濃霧が続き、開催も危ぶまれましたが、大会が始まるころには視界も開け、とどこおりなく大会を開催することができ、田中市長の前走もありました。雪のコンディションは決して良くなかったかもしれませんが、小学生の選手もがんばってくれました。



総合優勝 福野地域
2位 井波・井口・利賀地域 3位 福光地域

第7回 南砺市民体育大会 スキー競技 結果

●各種目1位選手

種別	性別	氏名	所属	記録
小学生1・2年	男子	石田 悠真	立野ヶ原Jr.	52秒93
	女子	小林 ひかり	平Jr.	59秒34
小学生3・4年	男子	石崎 陽来	福光Jr.	46秒89
	女子	河合真祐子	立野ヶ原Jr.	53秒96
小学生5・6年	男子	齊田 陽仁	福光Jr.	46秒32
	女子	高輪 梨奈	福光Jr.	49秒13
中学生	男子	佐藤 慧	立野ヶ原Jr.	41秒70
	女子	松本 悠里	立野ヶ原Jr.	45秒66
一般男子A		中村 圭太	井波SC	46秒47
一般男子B		北川 智之	福野SC	41秒73
一般男子C		中道 貴弘	福野SC	41秒79
一般男子D		池田美津雄	福光SC	48秒81
一般男子E		清水 政彦	井波SC	47秒07
一般女子A		村上 千明	福光SC	42秒27
一般女子B		金田亜希世	福野SC	46秒09

第8回 南砺市民体育大会開催のお知らせ

市民体育大会(夏季大会)を城端地域(城端、平、上平)、井波地域(井波、井口、利賀)、福野地域、福光地域による地域対抗戦を開催します。冬季大会と夏季大会のそれぞれの成績を合算し、夏季大会の閉会式において総合表彰を行います。

中心会期 6月24日(日)～7月1日(日)

開会式 6月24日(日)
城南屋内グラウンド

全国大会3位と「絆」

南砺市綱引協会

3月4日東京の駒澤体育館で開催されました全日本綱引選手権大会に3位に入賞しました。常に一番輝く色を目指していましたが、今回も指定席になりました。神様は「もっと練習や自己研鑽に励め!」と見守っています。

しかし、今回は特別の思いがあった大会でした。

それは、昨年の東日本大震災で被災され方々に支援しようと言うことで、現地でドラム缶風呂に入浴の案がありましたが、衛生上から不可になり、現地で綱引大会開催で、子供達に元気と笑顔を取り戻そうと綱引大会を計画。しかし、現地体育館は避難場所、グラウンドは仮設住宅建設中で使用不可。最終的に7月に宮城県の南三陸町の監督、キャプテン、副キャプテンを招聘して、合同練習や北信越大会に出場。監督の叔父・叔母の家族6人が行方不明、キャプテンの新築の家が流失、副キャプテンは一部被災の現状で、友人の死亡・不明者多数、綱引用具一式も流失で練習は一切不可能でチームはバラバラと壊滅状態。もう綱引との関係はないとのことでしたが、南砺市へ来て、また綱引きを行える勇気や絆を頂いたと感謝の念で義捐金を手に帰宅されました。

そして12月に監督より吉報が「宮城県大会優勝で全国大会出場」とのことでした。一方では、2月の抽選により、奇しくも予選リーグは同じブロックになりました。

迎えた全国大会では、城端は1位通過で彼らは2位で決勝トーナメントに進出です。今まで何回も全国大会に出場したが、予選リーグでは2回勝利が最高で、もちろん4回勝利は初。これも南砺市民、南砺市綱引協会、城端綱引クラブ、皆さんの厚いご支援があったからだ、監督・選手の皆さんは涙ながらに、語ってくれました。

でもこれで終わらないのがスポーツ綱引。決勝トーナメント1回戦は何と彼らは1敗の後2勝し逆転でベスト8に勝ち進みました。宮城県勢では快挙であり、何か自チームの勝利より胸が熱くなりました。

最後に両チーム記念撮影して駒澤体育館を後にしたが、「絆」をあらためて強く感じた大会でありました。



マレットゴルフは、福井県で誕生したスポーツであり、木植(マレットの語源)を使ったゴルフという意味から名づけられた。当初は、ゲートボールのスティックやボールでプレイされていたが、現在は専用のスティックとボールが使用されている。自然豊かな里山や森林のなかと河川敷などが整備され、マレットゴルフ場となっている。

新年度団員募集

平成24年度のスポーツ少年団員を募集します。

- ・ なぎなたスポーツ少年団
- ・ 福野サッカーガールズ

・福野支部…福野体育館	TEL 22-1131
・井波支部…井波社会体育館	TEL 82-5026
・城端支部…城南屋内グラウンド	TEL 62-2701
・福光支部…福光体育館	TEL 52-2831
・平支部…平行政センター	TEL 66-2131
・上平支部…五箇山山村開発センター	TEL 67-3650
・利賀支部…利賀複合教育施設「アールパス」	TEL 68-2016

南砺市全域から募集しています。
たくさんの参加をお待ちしております。

スポーツ少年団
入団式

と き 4月8日(日) 午前9時より
と ころ 福野体育館

お問合せ 南砺市スポーツ少年団本部 (南砺市体育協会内 TEL22-2299)

スポーツ安全保険に加入しませんか

スポーツ活動の普及とともに、それに伴うケガも増加してきています。万一の事故のために加入をお勧めします。

- ☆対象 スポーツ、文化、ボランティア活動、地域活動等を行う5名以上のグループ
- ☆保険料 (年額一人あたり)
- ◆児童会などの中学生以下のグループ、成人の文化・奉仕活動のグループ …… 800円
 - ◆高齢者(65歳以上)のグループ …… 1,000円
 - ◆成人のスポーツグループ …… 1,850円

お問合わせ (財)スポーツ安全協会富山県支部 TEL(076)439-7090

地域体育協会紹介

平地域体育協会

平地域体育協会は、平地域内の各種スポーツ団体を主にして組織されており、スポーツの普及や振興、地域住民の体力の向上とスポーツ精神の高揚を図り、明朗活発な体育文化の進展に寄与することを目的としています。

年間を通じ、各種スポーツ団体と協力しながら球技大会や体育大会、スキー大会等の開催・運営を行うことにより、地域住民同士の交流や健康増進等に努めております。



城端地域体育協会

<スポーツ行事を通して地区の活性化を！>

町村合併以来、オープン参加型で実施した地域体育大会を、昨年より管内5地区のスポーツ振興会と連携し、従来の地区対抗戦へ戻しました。

選手確保など難しい時代ですが、地区の活性化のため御協力をいただいています。

<ジュニア層こそ地域の宝！トップアスリートを目指して>

本協会の有志から募った育成基金を活用し、全国大会へ出場するジュニア選手の激励横断幕への補助を行っています。

今までに全国大会優勝選手を輩出した、スキー・野球・ソフトテニス・山岳・綱引きに続く競技団体の活躍を期待してやみません。

編集後記

3月11日の東日本大震災から、一年が過ぎようとしています。被災地の方々の中には、生活していくのも大変なのに、それでもスポーツに取り組まれている方がいます。自分自身のため、周りの人に元気を与えるため、理由は違いますが、スポーツをする力が復興へ向かう原動力になっている気がします。自分の生活を振り返ってみると、当たり前のように仲間と集ってスポーツできる幸せを、改めて感じています。(Y・W)

平成23年度南砺市の行事も残すところあと市民体育大会冬季スキー競技会のみとなりました。一年を振り返って見ますとたくさんの行事が開催されましたが、あつというまででした。

私も4月の総会から大会、スポーツ講演会等参加をさせていただきました。11月に開催されました工藤公康の(諦めないことが夢につながる)というタイトルで野球教室には参加できませんでしたが、講演会はとても素晴らしい内容でした。

富山県からもプロ野球選手がたくさん生まれています。

また、BCリーグ・富山サンダーバーズにも素晴らしい選手がたくさんいます。

南砺市からも素晴らしい野球選手が選出されることを願います。冬のスポーツも終わり春本番です。

また、皆さんも地域でいろいろなスポーツや、大会に参加されると思いますが子供達の指導、育成もお願いしたいと考えています。(K・I)

出会いの、喜び、悲しみ

マレットゴルフ競技を本格的に取り組んで15年、各県の大会にも多く参加した、各県の仲間も多く作り年賀の交換も出来ました。

井波向野マレット場大会が大好きで、7~8年間夫婦共交流していたが昨年旦那永眠、又東北大震災音信不明の方もいる。

2010年埼玉県大会(懇親会)の席で名刺交換した岩手県役員方、2011年3月11日東北大震災後連絡とれず音信不明である。出会いの仲間づくりの喜びもあるが、悲しみもある。

今後供身体が続くかぎり好きなマレットゴルフを楽しみたいと思います。(T・M)